



佐藤 生稔

行政改革アクションプランの策定を

質問

事務事業の再編整理と民間委託及び民営化、職員の削減と給与の適正化及び組織改革、おがた病院改革などを計画的に解決するため、行革プランの策定を急ぎ、年限を切つて集中的に取り組まなければならないと思うが、どうか。

答弁 市長

行革審議会を設置し、行政改革実施計画を策定して実行に移す考えです。

質問

財政収支見通しの公表

行革は市民と職員に痛みを強いる。3年でつづれそうな新市の財政状況を公表し、危機感と改革の必要性を市民と共有する必要があると思うが。

答弁 総務部長

財政状況を市民にわかりやすく公表し、理解と協力が得られるよう説明します。

監査機能の充実を

質問

公金の不正使用や無駄使いが問題となつている。監査委員には、公正で効率的な行政の確保と最小の経費で最大の効果を上げるよう監査・指導する責任があると思うが、充実策は。

答弁 市長

条例で監査事務局を設置し、職員3人体制として機能充実を図っています。

市総合計画は

質問

真の住民参加を求め、自前の計画づくりでなければ意味がないと思うが。

答弁 企画部長

審議会や「まちづくり市民会議」を設置し広く市民の参加で自前の計画書づくりをします。

※その他

「環境政策」



未来のまちづくりを考えます（企画部）

質問

市民参加の具体的方策は

市民参加には定義も法規もありません。市の行政執行における仕事の手伝いをする場合の参加と、「企画・計画・立案」の段階における参加の2通りある。



深田 正和

市長から市民に意見を尋ねる「諮問形参加」と市民団体などから意見や希望を述べる「建議形参加」がある。

この「建議形参加」こそが対話による住民主体の協働のまちづくりになると思うが、具体的対策を伺いたい。

答弁 市長

市民参加と協働は市政運営の基本姿勢であり市民と対話することで市民が何を考え、何を要望しているか把握し政策立案に取り組みでいきたい。

参加と協働の具体策については先進的な事例を研究し市の実情に即したものにすため検討期間が必要です。市の主要な事業の計画づくりについては、各種審議会、委員会など幅広い市民参加を求めたい。

各町の「まちづくり委員会」が市民参加と協働を進める拠点として、充実した活動ができるよう支援します。

質問

行政が的確な情報提供し市民の知る権利に配慮すると同時に市民参加を求めるため、早急に市が当面目指している、行政の方向性と取り組む課題を住民にわかりやすく示す必要があると思うが。

答弁 市長

すでに内部協議をかさねており、6月議会終了後に各町に出向き市民との対話をかさね、今回の企画の中での主要な部分について説明し意見をお聞きしたいと考えています。



我が町の地域づくりは私たちの手で（清川町）